



様式第9(第5条関係)
(その1)

令和 6 年 4 月 10 日

新城市議会議長

長 田 共 永 様

氏名 村田 康助

令和5年度政務活動費収支報告について

新城市議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項に基づき、別紙のとおり
令和5年度政務活動費収支報告書を提出します。

(その2)

令和5年度政務活動費収支報告書

氏 名 村 田 康 助
(会派にあつては、名称及び代表者氏名)

1 収 入

政務活動費 150,000 円

2 支 出

(単位:円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	0	
研 修 費	129,140	全国都市問題会議 市町村職員研修所
広 報 費	0	
広 聴 費	0	
要請・陳情活動費	0	
会 議 費	0	
資 料 作 成 費	38,992	共同使用コピー機リース料コピー使用料 38,992 円
資 料 購 入 費	0	
合 計	178,132	

3 残 額

0 円

- (注) 1 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。
2 領収書又はこれに準ずる書類を添付する。

研修名

第85回全国都市問題会議

研修日

10/12 ~ 10/13

研修場所

青森県八戸市 八戸公会堂

費用	金額
交通費	43,620 円
宿泊費	26,000 円
研修参加費	10,000 円
その他（振込手数料）	円
合計	79,620 円

政務活動費に充てる金額

79,620 円

研 修 費

会議参加費 領収書

村 田 康 助 様

金 10,000円

但、「第85回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

令和5年 10月 12日

第85回全国都市問題会議
会 長 熊 谷 雄

(注) 領収書又はこれに準ずる書類を重ねないように貼付する

令和6年 3月 26日

新城市議会議長 長田 共永 様

新城市議会議員

村田 康助



研修について下記の通り報告します。

記

研 修 日 令和5年10月12から13日

研修先及び研修内容

第85回全国都市問題会議 青森県八戸市 八戸市公会堂

人・産業・文化が輝く 北の創造都市八戸

基調講演 東京藝術大学学長 日比野克彦氏

主報告 青森県八戸市長 熊谷雄一氏

一般報告 文化事業ディレクター、演出家 吉川由美氏

長野県東御市長 花岡利夫氏

(株)鹿島アントラーズ FC 取締役 鈴木秀樹氏

パネルディスカッション

コーディネーター 東京大学大学院人文社会系研究科教授 小林真理氏

パネリスト 合同会社イマ・ジーム代表取締役 今川和佳子氏

拓殖大学商学部教授 松橋崇史氏

静岡県沼津市長 頼重秀一氏 京都府綾部市長 山崎善也氏

基調講演は東京藝術大学学長でアーティストの日比野勝彦氏による「アートの役割ってなんだろう」をテーマではじまりました。岐阜県の長良川の冬の風物詩となっているアートイベント「こよみのよぶね」や全国28か所地域に広まった「明後日朝顔プロジェクト」また熊本市美術館「アトラボマーキェット」など様々な事例を聞きながら、人と人との係わりコミュニティ、地域におけるつなぐ場面でのアートの役割などとの働きが必要だと強く感じました。

文化・スポーツによるまちづくりでは、多様で自主的な市民による文化活動を多文化共生と位置け、中心市街地活性化という地域課題に対して、意図的・段階的に行ってきた施設運営を紹介されました。

八戸市のアーカイブ、ものづくりスタジオ、子育て支援機能を有する「八戸ポータブルミュージアムはっち」、各種イベントを支援する「八戸まちなか広場マチニワ」全国で初めてという公設書店として注目されている「八戸ブックセンター」、美術館であり市民の交流の場となっているジャイアントルームと様々な機能と個性的な個室を有する八戸市美術館など、魅力的な施設整備がなされていました。

文化事業ディレクター、演出家の吉川由美氏による「まちづくりの活力は地域に根差した文化政策から生まれる」では、地域の資源を大事に思いながら。新しい魅力を市民と共に創り上げるまた創り出す取り組みとして中心市街地の関心をという言葉を強く感じました。

ひと・産業・文化が輝く

北の創造都市 八戸

三陸復興国立公園「種差海岸」

皆様のお越しを心よりお待ちしております。

第85回 全国都市問題会議 青森県八戸市開催



2023年10月12日(木)・13日(金)

会場 八戸市公会堂・公会堂文化ホール
青森県八戸市内丸一丁目1-1

事務局 八戸市 総合政策部 政策推進課 TEL 0178-43-2162

ホームページ <https://www.city.hachinohe.aomori.jp/>

1. 会議日程

第1日 10月12日 (木)

9:30	開会式 開会挨拶 全国市長会会長 福島県相馬市長 立 谷 秀 清 開催市市長挨拶 青森県八戸市長 熊 谷 雄 一 来賓祝辞 青森県知事 宮 下 宗一郎
9:50	基調講演 アートの役割って何だろう? 東京藝術大学長、アーティスト 日比野 克 彦
11:00	主報告 うみね 八戸市の文化・スポーツによるまちづくり 青森県八戸市長 熊 谷 雄 一
12:00	昼 食
13:10	一般報告 まちづくりの活力は地域に根ざした文化政策から育まれる 文化事業ディレクター、演出家 吉 川 由 美
14:10	休 憩
14:30	一般報告 標高差1,500mの地勢を活かしたスポーツ・ツーリズムの創出 長野県東御市長 花 岡 利 夫
15:30	一般報告 まちづくりにおけるプロスポーツクラブの有効活用 株式会社鹿島アントラーズ FC 取締役副社長 鈴 木 秀 樹
16:30	終 了

第2日 10月13日（金）

9:30	パネルディスカッション 【テーマ】 文化芸術・スポーツが生み出す都市の魅力と発展 【コーディネーター】 東京大学大学院人文社会系研究科教授 小 林 真 理 【パネリスト】 合同会社 imajimu 代表取締役 今 川 和佳子 拓殖大学商学部教授 松 橋 崇 史 静岡県沼津市長 頼 重 秀 一 京都府綾部市長 山 崎 善 也
11:50	閉 会 式 次期開催市市長挨拶 兵庫県姫路市長 清 元 秀 泰 閉会挨拶 公益財団法人日本都市センター理事 奥 山 恵美子
	行政視察【事前申込者のみ（有料）】
	行 政 視 察 A：HACHINOHE CULTURE 文化 「市民の創造、想像、感性を育む文化芸術拠点」視察コース B：HACHINOHE SPORTS スポーツ 「市民がスポーツを楽しみたいとなるまちの実現と氷都八戸の振興」視察コース C：HACHINOHE HISTORY 歴史 「世界遺産と日本100名城の古の記憶に想いを馳せ、今に伝える歴史文化拠点」視察コース D：HACHINOHE NATURE 自然 「人と自然が共生する三陸復興国立公園の北の玄関口」視察コース E：HACHINOHE PORT 港 「海から拓け、海とともに生きる街を海から臨む」視察コース F：HACHINOHE CONNECT つなぐ 「命をつなぎ、市民の安全安心な暮らしを守る」視察コース

研修名 市町村議会議員特別セミナー②
 研修日 5月11月1日～2日
 研修場所 市町村職員中央研修所

費用	金額
交通費	19,960 円
宿泊費	円
研修参加費	10,000 円
その他（振込手数料）	円
合計	29,960 円

政務活動費に充てる金額 29,960 円

整理番号
領収書発行日

102
令和5年11月1日

領 収 書

村田 康助 様

¥10,000※

但し、研修負担金として。

研修科目 : 市町村議会議員特別セミナー
受講者氏名 : 村田 康助

入金日 : 令和5年10月21日
入金方法 : 銀行振込

千葉県美浜区浜田 1 - 1
公益財団法人 全国市町村研修財団
市町村職員中央研修所
分任出納役 柴田

令和6年 3月26日

新城市議会議長 長田 共永 様

新城市議会議員

村田 康助



研修について下記の通り報告します。

記

研 修 日 令和5年11月1から2日

研修先及び研修内容

市町村職員中央研修所 市町村アカデミー 千葉市美浜区浜田1-1

地方議会におけるハラスメント対策をどうすすめるか

上智大学法学部教授 三浦 まり 氏

長高齢・人口減少社会における自治経営

一橋大学法学研究科教授 辻 琢也 氏

ローカル鉄道を上手に使う地域活性化

えちごトキめき鉄道株式会社 代表取締役社長 鳥塚 亮 氏

歴史から学ぶリーダーシップ

歴史作家 多摩大学客員教授 河合 敦 氏

所 感

近年、地方議会においてハラスメント対策が話題になっている。行動規範としては、誰もが尊重し価値を認めること。いじめ、ハラスメント、不適切な性的言動は許されません。また、自分の持つ権力、影響力、権威を認識し、濫用をしてはいけない。

自分の行動が他者にどのような影響を与えるのかを考え、彼ら、彼女らの物の見方を理解するよう努めることが大切である。

他者に対しては、職業人として振る舞うこと。また、議会は誠意、礼儀、相互尊重に関して最も高い倫理基準を満たすべきであることを保証するとされている。許容できない言動を見かけたならばどのようなものでも声を上げることなどイギリスの例に強く感じました。

平成の大合併は市町村の行政サービスの維持・向上や行政規模の拡大・効率化を図る観点から、自主的な合併を推進してきた経過がある。今後の10年間は人員の確保と効率が落ちない人員再配置を考えなくてはならない時代が到来する。自治体の経営は非効率のなかに存在し、長高齢・少子化・人口減少のなかで自治経営を乗り切るにこと集中しなくてはならない時代がやってくる。

観光列車えちごトキめきリゾート雪月花を活用し地域を変える。直江津・上越妙高・糸魚川などローカル鉄道を上手に利用し地域活性を図る。田舎の町のブランド化である。ここには「何もない」を、テーマに地域食材を活用した高額のレストランや弁当を提供し、新しい感覚での観光列車にて地域開発を提唱しています。

歴史を学び地域を知り、地域を共有することの大切さを学びました。織田信長の生涯、一生を通じ時代をどの様に生き抜いてきたか、長篠の戦いなどを参考に学びました。

新城市議会議員

村田 康助 様

市町村職員中央研修所
学 長 岡 本 全

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

先般、お申込みをいただきました次の時期の「市町村議会議員特別セミナー」に
受講の決定をいたしましたので、お知らせいたします。

つきましては、下記の事項にご留意のうえご参加いただきますよう、よろしくお願いいたします
す。

時 期	令和5年11月1日（水）～11月2日（木）
-----	-----------------------

記

1 初日の受付について

11月1日（水）は、12時30分までに当研修所にお越しいただき、受付を済ませてくだ
さい。研修所までは、幕張本郷駅から専用バス（無料）を運行いたしますのでご利用ください。

＜専用バス＞ 乗 り 場：幕張本郷駅（JR総武線、京成千葉線）南口 7番乗り場

出発時刻：11時00分、11時25分、11時50分、12時15分

※研修所の食堂で昼食をご提供いたします。

2 終了日について

11月2日（木）12時20分頃の終了を予定しております。研修所からは、幕張本郷駅及
び海浜幕張駅（JR京葉線）までの専用バス（無料）を運行いたしますのでご利用ください。

＜専用バス＞ 乗 り 場：研修所玄関前

行 き 先：幕張本郷駅 及び 海浜幕張駅

出発時刻：12時40分、13時10分、13時40分（2方向同時出発）

※研修所の食堂で昼食をご提供いたします。

3 セミナーに要する経費の納入について

10月31日（火）までに入金がなされるよう、指定口座に振り込んでください。

(1) 納入金額 10,000円（食費、宿泊費を含む）

(2) 指定口座 千葉興業銀行 幕張テクノガーデン支店

普通NO.1033103

口座名：公益財団法人 全国市町村研修財団 市町村職員中央研修所

※ 口座名は「市町村アカデミー」でも振込み可能です。

（注）振込依頼書の「ご依頼人氏名欄」には、必ず団体名を記入してください。

令和5年度 市町村議会議員特別セミナー② 日程表

日時：令和5年11月1日（水）～2日（木）

会場：市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）

11月1日（水）

【専用バス（幕張本郷駅発、市町村アカデミー行き） 11:00、11:25、11:50、12:15 発】

11:00～12:30 入所

11:30～12:50 昼食

13:00～13:25 開講のことば、研修日程等説明

13:30～15:00

【演題】地方議会におけるハラスメント対策をどう進めるか

【講師】上智大学法学部教授

みうら
三浦 まり 氏

15:15～16:45

【演題】超高齢・人口減少社会における自治経営

【講師】一橋大学法学研究科教授

つじ
辻 たくや
琢也 氏

17:00～17:25 事務連絡・お知らせ

17:30～ 情報・意見交換会

<研修所内宿泊>

11月2日（木）

7:15～ 8:45 朝食

9:00～10:30

【演題】ローカル鉄道を上手に使う地域活性化

【講師】えちごトキめき鉄道株式会社代表取締役社長

とりづか
鳥塚 あきら
亮 氏

10:45～12:15

【演題】歴史から学ぶリーダーシップ

【講師】歴史作家、多摩大学客員教授

かわい
河合 あつし
敦 氏

12:15～12:20 閉講のことば

12:20～ 解散、昼食

【専用バス（市町村アカデミー発、幕張本郷駅行き・海浜幕張駅行き） 各 12:40、13:10、13:40 発】

※講演の内容等は一部変更になる場合があります。

研修名 市町村議員特別セミナー
研修日 6. 1. 日 ~ 1. 10
研修場所 久保市 市町村アカデミー

費用	金額
交通費	19,560 円
宿泊費	円
研修参加費	10,000 円
その他（振込手数料）	円
合計	29,560 円

政務活動費に充てる金額 29,560 円

整理番号
領収書発行日

161
令和6年1月9日

領 収 書

村田 康助 様

¥10,000※

但し、研修負担金として。

研修科目 : 市町村議会議員特別セミナー
受講者氏名 : 村田 康助

入金日 : 令和5年12月29日
入金方法 : 銀行振込

千葉県美浜区浜田 1 - 1
公益財団法人 全国市町村研修財団
市町村職員中央研修
分任出納役 柴田

令和6年 3月26日

新城市議会議長 長田 共永 様

新城市議会議員

村田 康助



研修について下記の通り報告します。

記

研 修 日 令和6年1月9から10日

研修先及び研修内容

市町村職員中央研修所 市町村アカデミー
千葉県美浜区1-1

デジタル田園都市国家構想の実現に向かって 全国どこでも誰でもが快適に暮らせる社会を目指して

内閣官房デジタル事務局長 吉川浩民氏

デジタルで新しい行政のカタチを実現—大切なアナログのための大切なデジタル

株式会社トラストバンク取締役 木澤真澄氏

稼ぐ観光政策—市町村における観光政策の落とし穴

跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部准教授 篠原 靖氏

自治体とアナウンサーでつくる地方が主役の未来

株式会社チアリング代表取締役 長崎真友子氏

所 感

現在、人口減少社会を迎え、地方の過疎化や地域産業の衰退などが大きな課題となっています。近年では、テレワークの普及や地方移住への関心が高まるなど、社会情勢は大きく変化しています。また、デジタル技術は急速に進歩し、人々の生活に広く活用される段階に移行しつつあります。今こそ、これまでの地方創生の取組にデジタルの力を活用して、

さらに加速させ、デジタル田園都市国家構想が掲げる全国どこでも誰でもが便利で快適に暮らせる社会を目指す絶好の機会と思う。

コロナ禍での経済や社会活動の制約の中で、コロナ後につながる新たな可能性の芽が生まれています。それらは、足もとで進む経済や消費トレンドの構造的な変化との相乗効果を生み、地域経済の活性化、地方創生に向けた大きなチャンスを生み出しています。

観光は行政の役割と民間の役割の再整理を強く感じます。観光の今後の展開については、運営組織体の自力的な走行と共に、新たなビジネスモデルの確立を要求されていると思う。

女性の力を発揮し、アナウンサーの活用やマスコミの力も大切に思う。

議会活動は不要不急ではなく冷静に判断し行動できる必要緊急な活動また行政は対応にアップアップするとともに、場当たりの対応を行うときもある。議員が活動する事は重要です。行政と対応するには個々で対応するのではなく議会として対応する必要性を強く感じます。

新城市議会議員

村田 康助 様

市町村職員中央研修所
学 長 岡 本 全

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

先般、お申込みをいただきました次の時期の「市町村議会議員特別セミナー」につきまして、
受講の決定をいたしましたので、お知らせいたします。

つきましては、下記の事項にご留意のうえご参加いただきますよう、よろしくお願いいたしま
す。

時 期	令和6年1月9日（火）～1月10日（水）
-----	----------------------

記

1 初日の受付について

1月9日（火）は、12時30分までに当研修所にお越しいただき、受付を済ませてください。
研修所までは、幕張本郷駅から専用バス（無料）を運行いたしますのでご利用ください。

<専用バス> 乗 り 場：幕張本郷駅（JR総武線、京成千葉線）南口 7番乗り場

出発時刻：11時00分、11時25分、11時50分、12時15分

※研修所の食堂で昼食をご提供いたします。

2 終了日について

1月10日（水）12時20分頃の終了を予定しております。研修所からは、幕張本郷駅及
び海浜幕張駅（JR京葉線）までの専用バス（無料）を運行いたしますのでご利用ください。

<専用バス> 乗 り 場：研修所玄関前

行 き 先：幕張本郷駅 及び 海浜幕張駅

出発時刻：12時40分、13時10分、13時40分（2方向同時出発）

※研修所の食堂で昼食をご提供いたします。

3 セミナーに要する経費の納入について

1月8日（月）までに入金がなされるよう、指定口座に振り込んでください。

(1) 納入金額 10,000円（食費、宿泊費を含む）

(2) 指定口座 千葉興業銀行 幕張テクノガーデン支店

普通NO.1033103

口座名：公益財団法人 全国市町村研修財団 市町村職員中央研修所

※ 口座名は「市町村アカデミー」でも振込み可能です。

(注) 振込依頼書の「ご依頼人氏名欄」には、必ず団体名を記入してください。

令和5年度 市町村議会議員特別セミナー③ 日程表

日時：令和6年1月9日（火）～10日（水）
会場：市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）

1月9日（火）

【専用バス（幕張本郷駅発、市町村アカデミー行き） 11:00、11:25、11:50、12:15 発】

11:00～12:30 入所

11:30～12:50 昼食

13:00～13:25 開講のことば、研修日程等説明

13:30～15:00

【演題】デジタル田園都市国家構想の実現に向けて
～「全国どこでも誰もが便利で快適に暮らせる社会」を目指して～

【講師】内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局長 よしかわ ひろみ 吉川 浩民 氏

15:15～16:45

【演題】デジタルで新しい行政のカタチを実現
～大切なアナログのための適切なデジタル～

【講師】株式会社トラストバンク取締役兼パブリック事業部長 きざわ ますみ 木澤 真澄 氏

16:45～16:50 事務連絡

16:50～17:05 一般財団法人地域活性化センターからのお知らせ

17:30～18:30 情報・意見交換会（夕食）

<研修所内宿泊>

1月10日（水）

7:15～8:45 朝食

9:00～10:30

【演題】稼ぐ観光政策
～市町村における観光政策の落とし穴～

【講師】跡見学園女子大学 観光コミュニティ学部准教授 しのはら やすし 篠原 靖 氏

10:45～12:15

【演題】自治体×アナウンサーで創る
地方が主役の未来

【講師】株式会社 Cheering（チアリング）代表取締役 ながさき まゆこ 長崎 真友子 氏

12:15～12:20 閉講のことば

12:20～ 解散、昼食

【専用バス（市町村アカデミー発、幕張本郷駅行き・海浜幕張駅行き） 各 12:40、13:10、13:40 発】

※講演の内容等は一部変更になる場合があります。